



平成30年度 事業報告書

目次

【総括】	・・・	1
【事業報告】		
(1) 地域福祉活動の周知・啓発	・・・	2
(2) 地域福祉力の向上	・・・	5
(3) ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり	・・・	16
(4) 住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくり	・・・	22
(5) 個別援助活動の充実と市社協の基盤づくり	・・・	28

1. 総括

私たちの暮らしを支える福祉の在り方を見直し、公的な福祉だけに頼るのではなく、地域に暮らす人たちが主体的に地域課題を把握して解決を試み、共に支えあう社会にしていこうという「我が事・丸ごと、地域共生社会」づくりの推進を国は提唱しました。この住民主体の取り組みは、今日まで社協が取り組んできた活動そのものであり、より一層、市社協をはじめ学区・区社協の活動に大きな期待が寄せられました。

こうした中、平成30年度は、次の3つの重点事業を掲げ、地域住民とともに活動を進めました。

1. 住民が主体となって進める地域福祉活動推進の支援

市から生活支援体制整備推進事業を受託し、高齢者等を地域で支える仕組みづくりを考える「学区医療福祉を考える会議」等を13学区で推進しました。これらの会議も含め約900回地域に出向き、住民の皆様とともに地域の課題を共有し、住民のよきパートナーとして、その解決に向けた取り組みを進めました。

また、頑張る学区を応援する「地域のふれあいの場づくり助成事業」を実施し、矢倉、大路、草津の各学区の福祉の土壌づくり・人づくり活動を支援しました。

フードバンク事業では、春夏秋冬の4回のフードドライブを中心に、米1,458kg、乾物等2,035品目の市民の善意をいただき、障害者施設や、ふれあいキッチンをはじめ食をテーマとした住民交流の地域づくり活動に善意を届けさせていただきました。また、歳末たすけあい募金の配分を受け、年末年始の子ども等を中心とした「餅つき大会」や「豚汁会」に助成支援をしました。

2. 身近な居場所づくりの推進

身近な居場所である地域サロンは、157か所となり、第10回地域サロン交流会には多くの活動者に参加いただき、情報交換を通じて、高齢者の見守り活動の一環として、サロン活動を継続することの大切さを共に共有しました。

また、地域サロン交流・とく得バスツアーを「ロクハ荘」、「水生植物公園みずの森」を会場に実施し、参加サロンから好評を得ました。

3. ボランティアセンターの機能強化

高齢者施設等を中心に、ボランティアの活躍の場の提供に努め、主に音楽・芸能ボランティアの派遣調整が増加しました。今後は、ボランティアをやりたい人（担い手）を増やす活動を進める必要性を感じました。そのような中、第1回福祉教養大学を開催し、38名の卒業生を輩出し、平成31年度の大学院(課題解決型ゼミナール)へのステップアップが期待されています。

また、防災とボランティア週間の一環として1月の最終土曜日に実施しています草津市災害ボランティアセンター運営訓練には、社協関係団体をはじめ、まちづくり協議会関係者や民生委員・児童委員など94名の参加をいただき、センター開設の段取りやボランティア派遣の手順確認などを行いました。

その他、心配ごと相談や生活福祉資金・生活つなぎ資金の貸付事業、地域福祉権利擁護事業等の個別支援事業をはじめ、学区社協を中心に住民とともに地域福祉活動の取り組みを進めてきました。

このような事業展開を通じて「こころ温かく支えあい 住みつづけたい 福祉のまち・くさつ」の実現に向けて、今後もより一層の取り組みを進めてまいります。

2. 事業報告

(1) 地域福祉活動の周知・啓発

見える社協、魅せる社協活動をめざして広報し、住民への啓発を行い、地域の福祉力アップを図ります。

● 広報紙「社協くさつ」発行事業

2,151,235 円

市社協広報紙「社協くさつ」を年4回発行し、市社協事業や住民の福祉活動の啓発に努めました。

- 平成30年6月15日号（No. 157）…地域支え合い運送支援事業、草津市福祉教養大学、市社協事業計画・予算、フードバンク事業、はーいボランティアセンターです！、傾聴ボランティア養成講座、心配ごと相談所、もしも電話ご案内等
【発行部数 58,400部】
- 平成30年9月15日号（No. 158）…第7回ボランティアフェスティバル、はーいボランティアセンターです！、フードバンク事業、障害児者リフレッシュ事業、賛助会員の紹介、生活支援員募集、被災地支援ボランティア報告、赤い羽根共同募金特集等
【発行部数 58,100部】
- 平成30年11月1日号（No. 159）…第7回ボランティアフェスティバル、はーいボランティアセンターです！、市社協新役員のお知らせ、「平成30年7月豪雨」被災地支援報告、災害ボランティアセンター運営訓練のお知らせ、地域ニュース、地域支え合い運送支援事業レポート、歳末たすけあい見舞金について、フードバンク事業、草津市福祉教養大学等
【発行部数 57,900部】
- 平成31年3月15日号（No. 160）…災害ボランティアセンター運営訓練、はーいボランティアセンターです！、草津市福祉教養大学、義援金・共同募金実績、共同募金ありがとうメッセージ、賛助会員の紹介、社会福祉功労者表彰、フードバンク事業、学区社協支援等
【発行部数 58,300部】

● ホームページ運営事業

324,000 円

ホームページの更新やトピックス枠にて、フードバンクや寄附金等の最新情報を発信し、募集啓発と実績の報告に努めました。

- 平成30年4月1日から平成31年3月31日までのホームページ閲覧状況

アクセス総数…44,146件

● 社会福祉功労者表彰式典

233,945 円

長年活躍している地域福祉活動者やボランティアに対してその功績を称え表彰し、活動を応援するとともに、社会福祉の向上のため寄附された個人や団体に感謝の意を表しました。

また「滋賀県共同募金会会長顕彰」として、長年にわたり共同募金運動の推進に尽力され、本県民

間社会福祉事業の発展に大きく貢献された個人や団体の表彰と、赤い羽根共同募金運動に多額のご寄附をされた法人に感謝の意を表しました。

開催日：平成30年11月17日（土）

場 所：草津市立市民交流プラザ 大会議室

【社会福祉功労者表彰】

	内 容	被表彰者
表彰状	長年にわたり社会福祉協議会、社会福祉施設および民間社会福祉事業関係団体等の役員として地域福祉活動の推進に尽力された方々	2人
	長年にわたり率先して活動を行い、社会福祉活動の推進に寄与した者	11人
	長年にわたり社会福祉活動の推進に寄与した団体	12団体
	長年にわたり社会福祉の向上のため多額の寄附をいただいた団体	3団体
感謝状	社会福祉の向上のため寄附をいただいた方々	4人
	社会福祉の向上のため寄附をいただいた団体	19団体
	社会福祉活動に積極的に協力され、その功績顕著な方々	1人

【滋賀県共同募金会会長顕彰】

	内 容	被表彰者
表彰状	長年にわたり共同募金運動の推進に尽力され本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された方	1人
	長年にわたり共同募金運動の推進に尽力され本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された団体	1団体
感謝状	赤い羽根共同募金運動の趣旨に賛同して多額の寄附をされ本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された団体	1団体
	赤い羽根共同募金運動の趣旨に賛同して毎年寄附をされ本県民間社会福祉事業の発展に大きく貢献された法人	1団体

●パワフル交流・市民の日への参加 28,655 円

第19回パワフル交流・市民の日の中で、活動団体としてブースを設け、社協事業の啓発を行いました。今年度は、例年の学区民生委員児童委員協議会の活動紹介パネルに加え、収集ボランティア啓発やフードバンク事業の啓発などを、パネル展示やチラシの配布を通して行い、多くの方々に日頃の身近な地域での支え合いの姿を「見える化」することにより、地域福祉活動の周知・啓発を行いました。

開催日：平成30年11月10日（土） 10時00分～15時

場 所：草津市立まちづくりセンター

- 内 容：
- ・収集ボランティア、フードバンク、災害ボランティアセンター等啓発
 - ・草津市赤十字奉仕団啓発
 - ・義援金箱設置（平成30年北海道胆振東部地震災害 669円）
（平成30年7月豪雨災害 273円）
 - ・市社協キャラクターふくちゃん登場
 - ・各学区民生委員児童委員協議会活動紹介（市民児協主催によるパネル展示）

対 象：市内活動団体、市民

参加者：500人

● 「ふくちゃん」 啓発

68,796 円

ボランティアフェスティバルや福祉を考える市民のつどいをはじめ、市内で行われるイベントにふくちゃんを派遣し、草津市内の地域福祉活動について、啓発を行いました。

No.	実施日	内容	依頼団体
1	平成30年 9月17日(月)	敬老会	老上学区社会福祉協議会
2	平成30年 10月13日(土)	第7回ボランティアフェスティバル	—
3	平成30年 10月13日(土)	西方寺 地獄フェス	西方寺(青地町)
4	平成30年 10月21日(日)	ふれあいまつり	山田学区社会福祉協議会
5	平成30年 11月4日(日)	青地第二町内会 文化祭	青地第二町内会文化部
6	平成30年 11月10日(土)	パワフル交流・市民の日	—
7	平成30年 11月14日(水)	高齢者サロン	志津地区民生委員児童委員協議会

● 「広報くさつ」 点字版作成・配付事業

268,000 円

視覚障害があり、広報「くさつ」点字版の配付を希望される方に、毎月1日号を基本に点訳し、郵送しました。点訳は草津点字グループ「あゆみ会」にお願いしました。

配付対象	配付先人数等	配付数
視覚障害者	3人	36部
障害者福祉センター	1カ所	12部

● 社会を明るくする運動

110,000 円

法務省の主唱により、すべての国民が犯罪防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築く目的で7月2日の街頭啓発を皮切りに関係機関・団体と一体となり、作文コンテストをはじめ各種運動を推進しました。

協力団体：草津市、草津保護区草津支部保護司会、草津市青少年育成市民会議、草津市更生保護女性会、草津市BBS会、草津警察署生活安全課、草津市青少年補導委員会、草津市教育委員会、草津市学区・区社会福祉協議会会長会

○街頭啓発

開催日：平成30年7月2日(月) 7時20分～8時30分

場 所：草津駅、南草津駅

内 容：啓発物品配付

対 象：市民

参加者：114人

○作文コンテスト

応募校：3校(玉川中学校、老上中学校、老上西小学校)

応募作品数：94点

(2) 地域福祉力の向上

地域福祉力の向上と住民主体の地域福祉活動の発展のため、その基礎となる人づくり、またその人を支援する体制をつくりまします。

●福祉活動推進員(市民コーディネーター)育成講座

316,000 円

地域の担い手不足と言われている現状を打破し、地域福祉活動者のすそ野を広げることを目的に、これまでの講座内容をリニューアルした「福祉教養大学」を実施しました。今年度は「高齢社会を生き抜く」をテーマに、幅広い分野の講師に講演いただき、今まで福祉に興味がなかった方にも多くご参加いただきました。また、5講座全てを受講された方々には、卒業証書を授与し、今後の活動の励みにしていただきました。

【第1回草津市福祉教養大学】

合計参加者：341人

	開催日	内容・講師	参加者
入学式 第1講座	平成30年 8月30日(木)	本音で勝負「専門職よ！真夏の熱い語りを聞いてみたい」 ・コーディネーター 社会医療法人誠光会居宅介護支援事業所きらら所長 森本清美さん ・パネリスト おぐまファミリークリニック院長 小熊哲也さん 玉川地域包括支援センター所長 嶋村謙太さん 草津市健康福祉部長寿いきがい課課長 松永祐子さん	55人
第2講座	平成30年 9月26日(水)	地域ごっそり丸ごと企画 「僕たちも感じています 暮らしの変化」 ・コーディネーター 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科教授 松端克文さん ・パネリスト アパマンショップマネージャー 金元祐樹さん ファミリーマート湖南夏見店マネージャー 大橋裕史さん 西方寺副住職・介護福祉士 牧哲玄さん	54人
第3講座	平成30年 10月13日(土)	写真が語るいのちのバトンリレー ～地域で考えるあたたかい看取り～ ・講師 写真家・ジャーナリスト 國森康弘さん	96人
第4講座	平成30年 11月28日(水)	社会の変化と生き抜く力 ①「地域共生社会の実現と強制社会について」 ・講師：厚生労働省社会・援護局地域保健課 國信綾希さん ②心に響きます「どう生きる、どう生き抜く」 ～介護経験から感じる私の生き方～ ・講師：草津市老人クラブ連合会事務局 小枝美代子さん	54人
第5講座	平成31年 2月21日(木)	暮らしを取り戻す ・講師 大谷大学文学部社会学科教授 山下憲昭さん ・コーディネーター 老上地域包括支援センター 小山大介さん 草津市健康福祉部地域保健課課長 太田一郎さん	44人
卒業式 謝恩会	平成31年 3月20日(水)	卒業式 ・卒業証書授与、卒業生代表あいさつ 謝恩会 ・懇談、地域サロンのちょっとしたいい話、講師から一言	38人

●福祉委員設置促進

3,844 円

学区社協との協働により「福祉委員の手引き」をもとに学習会などを開催し、福祉委員活動が効果的に行われるよう支援しました。また、福祉委員活動をより円滑に進められるよう、希望される学区に市社協会長と学区社協会長の連名で委嘱状を交付しました。

【研修支援】

合計参加者：269人

No.	学区	開催日	内容	依頼団体	参加者
1	老上	平成30年 6月2日(土)	・福祉委員について ・ボランティア活動と草津市社協の活動について ・ボランティア活動保険について	老上学区社会福祉委員会	30人
2	玉川	平成30年 6月14日(木)	福祉委員の役割について	玉川学区社会福祉協議会	58人
3	老上西	平成30年 6月23日(土)	社会福祉委員研修での委嘱状交付	老上西学区社会福祉委員会	120人
4	笠縫	平成30年 6月15日(金)	福祉委員の役割と活動 ～地域でご活躍いただくために大切なこと～	笠縫学区社会福祉協議会	61人

【委嘱状交付学区】4学区 合計183人

- ・志津学区 39人
- ・草津学区 59人
- ・老上西学区 34人
- ・笠縫学区 51人

●介護予防サポーターポイント制度

2,784,092 円

高齢者の社会参加、いきがづくり活動を促進し、介護予防の普及啓発を図るとともに、介護予防サポーター自身の介護予防を図る目的で、草津市が平成28年度から実施している事業を受託し、市と協働して実施しました。

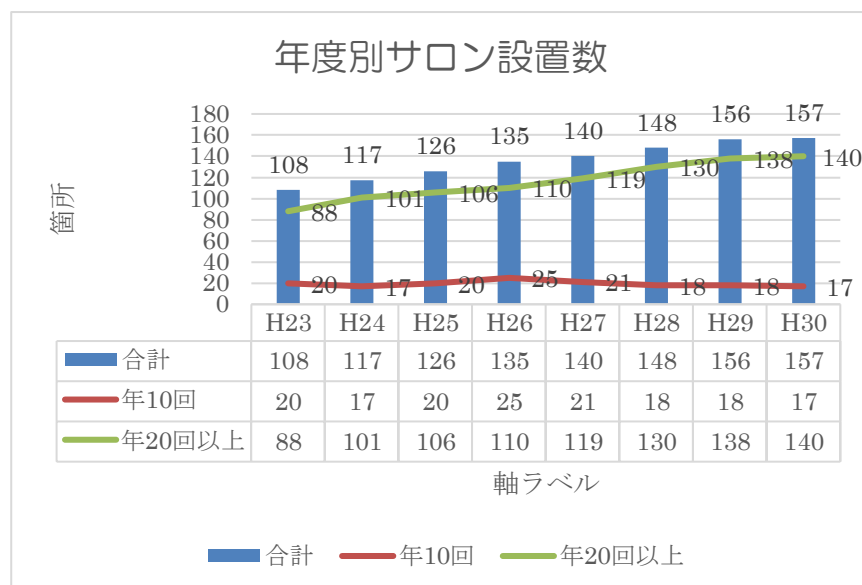
- ・介護予防サポーター登録者数：62人
 - ・介護予防サポーター付与ポイント総数：2,273ポイント
- (平成30年1月1日～12月31日までの活動を対象)

●地域サロン活動支援

9,571,000 円

地域サロン活動を通して、高齢者の見守り活動を推進し、身近な場所で支え合う関係づくりを目的として、高齢者の介護予防と自立を促進するためにサロン活動の拡充に努めました。

- ・新たに設置された地域サロン 3団体
- ・解散した地域サロン 1団体
- ・運営相談並びに情報提供 132件
- ・地域サロン訪問 14件
- ・地域サロンとボランティアの需給調整 33件



【地域サロン参加者・活動者状況】

	平成30年度	平成29年度
年間参加者延べ人数	83,850人	82,627人
年間運営ボランティア数	22,258人	22,431人

【学区別地域サロン開催状況】

①年間20回以上開催団体

学区・区	年間20回以上開催団体	運営ボランティア数	参加者（延人数）
志津	13団体	1,945人	6,950人
志津南	8団体	1,658人	7,251人
草津	10団体	1,753人	7,156人
矢倉	11団体	1,861人	6,109人
大路	9団体	710人	4,262人
渋川	11団体	1,695人	5,191人
老上	5団体	750人	4,858人
老上西	7団体	837人	6,513人
玉川	9団体	2,216人	6,089人
南笠東	5団体	735人	2,852人
山田	16団体	2,754人	7,771人
笠縫	15団体	2,327人	9,209人
笠縫東	8団体	949人	2,000人
常盤	12団体	1,346人	5,322人
計	139団体	21,536人	81,533人

②年間10回以上開催団体

学区・区	年間10回以上開催団体	運営ボランティア数	参加者（延人数）
志津	0団体	0人	0人
志津南	1団体	42人	40人
草津	0団体	0人	0人
矢倉	0団体	0人	0人
大路	2団体	26人	188人
渋川	1団体	50人	120人
老上	1団体	27人	91人
老上西	0団体	0人	0人
玉川	1団体	44人	241人
南笠東	1団体	74人	299人
山田	2団体	102人	315人
笠縫	3団体	161人	338人
笠縫東	2団体	107人	314人
常盤	4団体	89人	371人
計	18団体	722人	2,317人

●地域サロン活動備品貸出

36,000円

地域サロンの活動内容の充実や、地域サロンの啓発を目的としてサロン活動備品の貸出をしました。

地域サロン貸出備品	貸出数
回想かるた	12件
唱歌カルタ	6件
花おりおりかるた	6件
思い出かるたⅡⅢ	12件
昭和スターかるた	11件
美空ひばりかるた	4件
四字熟語合わせ	4件
十二支ビンゴ	3件
しりとりブロックくずし	4件
防災グッズ・カードゲーム	2件
麻雀セット	39件
カロム	16件
輪投げ	36件
フックボールボードセット	10件
トリコロキューブ	6件
新十扇	7件
競馬でGO	2件
ミュージックベル	2件
リズム楽器セット	3件
ビデオ・DVD	101件

介護予防貸出備品	貸出数
大型バランスゲーム	17件
低床型玉入れセット	19件
ドレミパイプ	1件
マンカラパーティー	13件
シャッフル&ゴルフセット	19件
足踏みマット	10件
ニューカラーボーリング	10件
超飛びジャンボ黒ひげ危機一発	10件

●地域サロン交流会

173,849円

今年で10年目を迎える地域サロン交流会では、10年間を振り返り、過去の交流会のよかつたところを取り上げ、「名刺交換会」で交流しました。また、3会場に分かれ、楽しい体験を通じてリフレッシュしていただき、今後のサロン活動の継続と充実を目的に開催しました。

開催日：平成31年2月15日（金）10：00～14：30

場 所：草津市立まちづくりセンター 2階・3階

内 容：○「地域サロンのすばらしさ」過去の交流会の映像と朗読

○3部屋に分かれてリフレッシュしましょう！

☆活動アイテムの部屋：音楽と体を動かして介護予防

協力：ロクハ荘

☆活 動 を 彩 る 部 屋：「地域サロンの看板作り」

協力：地域サロン応援の会「一心たすけ」

☆お 勧 め の 部 屋：アロマハンドマッサージ体験

協力：アロマセラピーサロンひまわり

○昼食 草津市赤十字奉仕団による手作り弁当&豚汁

○交流会「名刺交換交流会」（10回振り返り企画）

☆「地域サロンから住みよいまち草津に」

草津市長寿いきがい課課長 松永祐子さん

参加サロン：50サロン 103人（男性：41人 女性：62人）

●とく得バスツアー **重点2** (草津市コミュニティ事業団との連携事業) **79,151円**

中間支援組織との協力・連携の一環として、地域の自治会館まで送迎し、「ロクハ荘」や「水生植物公園みずの森」を活用しながら外出機会を増やすことを目的としたバスツアーを実施し、地域サロン活動のさらなる充実と活性化に努めました。

第1回開催日：平成30年9月13日（木）

場 所：水生植物公園みずの森

サロン：青地ひまわり会（志津） 14人

ミニふれあいサロン「茶の間」（南笠東） 5人

片岡町ほのぼのサークル「いきいき寿楽会」（常盤） 18人

計37人

内 容：みずの森散策

アロマワックスバー作り

ハスの話（園長）

クラリネット演奏（一緒に歌いましょう）

第2回開催日：平成30年9月28日（金）

場 所：長寿の郷ロクハ荘

サロン：北五和みの会（渋川） 7人

ほのぼのサークル喜楽会（常盤） 16人

八千代ほほえみの会（山田） 10人

計33人

内 容：アロマワックスバー作り

昼食（手作りカレーライス・サラダ）

ロクハ荘フリーダム機器で楽しみましょう

第3回開催日：平成30年10月26日（金）

場 所：長寿の郷ロクハ荘

サロン：志津南いきいきクラブ（志津南） 11人

東草津おしゃべりサロン（草津） 11人

シニアの広場 雅（南笠東） 18人

計40人

内 容：アロマワックスバー作り

昼食（バーベキュー・サラダ）

ロクハ荘フリーダム機器で楽しみましょう

第4回開催日：平成30年12月4日（火）

場 所：水生植物公園みずの森

サロン：いきいきサロン（志津） 16人

南草津団地いきいきクラブ（老上） 15人

サロンひまわり（笠縫） 24人

計55人

内 容：みずの森散策

アロマワックスバー作り

ハスの話（園長）

クラリネット演奏（一緒に歌いましょう）

●地域支え合い運送支援

243,380円

地域の活動団体が主体となって実施する移動困難者のボランティア運送支援事業を支援するため、活動者や、活動に関心のある市民を対象とした安全運転講習会を実施し、安全に事業運営していただけるよう努めました。

また、新たに老上学区・老上西学区で事業が開始され、活動が円滑に進むよう、民間助成の活用支援も行いました。

さらに、事業開始から5年目を迎え、実施状況を把握するため各学区にヒアリングを行いました。

○実施学区

- ・志津南学区（事業主体：志津南学区まちづくり協議会）
※平成26年9月より事業実施【ダイハツタントを貸与】
- ・山田学区（事業主体：山田学区社会福祉協議会）
※平成26年11月より事業実施【トヨタヴィッツを貸与】
- ・老上学区・老上西学区（事業主体：老上学区社会福祉協議会・老上西学区社会福祉協議会）
※平成30年4月より事業実施【ダイハツタントを貸与】

○事業実績

	志津南		山田		老上・老上西
事業主体	志津南学区 まちづくり協議会		山田学区 社会福祉協議会		老上学区・老上西学区 社会福祉協議会
実施主体	志津南学区 社会福祉協議会		V・ハナミズキ		老上送迎サポート
年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度
利用 登録者数	22人	22人	20人	19人	20人
延べ 送迎人数	188人	179人	134人	106人	97人
送迎 ボラ人数	10人	11人	8人	8人	10人
送迎日数	129日	162日	120日	105日	74日
走行距離	2,392km	2,917km	1,366km	1,232km	969km
送迎先	近隣病院 診療所 福祉施設 歯医者 薬局 まちづくり センター	近隣病院 診療所 福祉施設 歯医者 薬局 まちづくり センター 郵便局	近隣商業施設 近隣病院 診療所 まちづくり センター	近隣商業施設 近隣病院 診療所 まちづくり センター	近隣商業施設 近隣病院

○安全運転講習

開催日：平成30年12月12日（水）

場 所：草津市社会福祉協議会大会議室

内 容：・講話「送迎ボランティアのための安全運転講習会」

講師：あいおいニッセイ同和損保株式会社 木村正さん・山本勇一さん

・送迎ボランティア活動発表

・ボランティア同士の交流会

対象者：福祉車両貸出事業登録運転ボランティア

地域支え合い運送支援事業実施学区の送迎ボランティア

福祉車両貸出事業や地域支え合い運送支援事業に関心のある市民

参加者：28人

●福祉車両貸出

458,198 円

家庭の事情や経済・身体状況などにより病院などへの送迎が必要な方に対して福祉車両を貸出すことにより、登録いただいている送迎ボランティアに送迎を依頼し、安心・安定した生活を送ることができるよう支援しました。

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
タント1号	46回	91回	95回
タント2号	140回	127回	174回

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
送迎ボランティア数	11人	11人	9人
送迎依頼者数	6人	10人	9人
送迎対応件数	186回	218回	269回

●独居高齢者電話訪問

112,438 円

65歳以上の一人暮らしや昼間独居の高齢者で話し相手を希望する方に、傾聴ボランティアが電話訪問することで孤立や孤独に陥らないように民生委員・児童委員と連携して支援しました。

利用者：9人 傾聴ボランティア：11人

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度
電話訪問回数	174回	146回	137回	150回	157回

○傾聴ボランティア養成講座

計4回にわたる養成講座により、話し相手をするための知識やスキルを学び、実際に活動する傾聴ボランティアの増員につなげました。

○傾聴ボランティア連絡会

傾聴ボランティアの情報交換やスキルアップの場として、毎月第2金曜日に傾聴ボランティア連絡会を開催し、精神保健福祉士の助言をうけ、傾聴ボランティアの役割やより良い聴き手になれるよう研鑽を積みました。

●草津フードバンクセンター設置

重点4

74,814 円

生活に困窮している世帯や住民同士の支え合い活動を実施する団体に対して、草津フードバンクセンターに集まった食糧を無償で提供し、地域福祉活動の推進に努めました。また、企業や個人にとっては、フードバンク事業への協力が社会貢献や地域福祉活動への参加・協力になるという善意の循環システムの構築を図りました。

寄付いただいた食品は、以下の団体に受け渡しました。

○子どもたちなどを対象にしている団体への支援

- ・ 矢倉学区にここレストラン
- ・ 笠縫学区民生委員児童委員協議会ふれ愛キッチン
- ・ 山田学区社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会わんぱくキッチン
- ・ ボランティアグループ I. キャンパス 緑のはらぺっこ食堂
- ・ だんらんの家 子ども食堂
- ・ 多文化共生支援センター
- ・ NPO法人宅老所 心

○学区社会福祉協議会の活動拠点、社会福祉などへの支援

- ・ 草津学区社会福祉協議会地域支え合い活動拠点立ち寄りカフェゆかい家
- ・ 志津南学区社会福祉協議会地域支え合い活動拠点ふれあいハウス絆
- ・ 老上学区社会福祉協議会カフェほっこり

○障害者施設（7団体）

- ・ NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター就労継続支援B型事業所 JALAN
- ・ NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター共同生活援助事業所RUMAH RUMAH
- ・ 滋賀県立むれやま荘
- ・ 自立訓練（生活訓練）事業所フリータイム
- ・ 社会福祉法人にぎやか会 にぎやか工房
- ・ 社会福祉法人こなんSSN 就労継続支援B型 シエスタ
- ・ 社会福祉法人若竹会

○地域での福祉活動をされている団体（1団体）

- ・ 草津市赤十字奉仕団

○生活に困窮されている世帯への緊急食糧支援

（寄附物品、寄附者一覧）

期間		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第1回～第5回合計
		春	夏	秋	冬	冬以降	
		3/1～5/31	6/15～7/31	8/17～10/30	11/2～12/14	12/16～3/15	
寄附物品	米	171kg	169kg	462kg	445kg	211kg	1,458kg
	米以外	476品	96品	106品	113品	1,244品	2,035品
寄附者	団体	1件	9件	1件	0件	3件	14件
	個人	7件	0件	26件	17件	24件	74件
	合計	8件	9件	27件	17件	27件	88件

(寄附食品配分一覧)

米：kg 米以外：品

	米	米以外										米以外合計
		乾麺	乾物	缶詰	レトルト	食用油	ルー	調味料	菓子	飲料	その他	
子どもたちなどを対象にしている団体 (7団体)	181	30	12	27	13	15	39	41	103	90	64	434
学区社会福祉協議会の活動拠点、社会福祉などへの支援 (3団体)	466	16	33	19	4	4	14	54	187	37	16	384
障害者施設への支援 (7団体)	480	132	92	106	148	1	81	148	45	178	137	1,068
地域での福祉活動をされている団体(草津市赤十字奉仕団)	30	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3
生活に困窮されている世帯への緊急食糧支援	231	1	4	2	7	0	0	0	0	0	0	14
合計	1,388	179	142	154	172	20	134	244	335	305	218	1,903
平成30年度総寄附数	1,458	184	152	159	213	21	134	280	336	334	222	2,035
平成31年に繰り越し	70	5	10	5	41	1	0	36	1	29	4	132

●地域のふれあいの場づくり助成 **重点1** **300,000円**

住み慣れた地域で安心して暮らしつづけられるための活動している学区社協の、新たな地域福祉活動の立ち上げ、既存の地域福祉活動の拡大・拡充を支援することを目的として、「地域のふれあいの場づくり助成事業」を実施しました。採択にあたっては、草津市地域福祉活動計画策定委員会で助成先を決定しました。

- 申請学区…3学区
- 採択学区…3学区
 - ・矢倉学区：ふれあい喫茶“憩”立上支援事業
 - ・大 路 区：小汐井グラウンドゴルフクラブ
 - ・草津学区：自分の健幸度を知ろう！！

●関係団体への支援 **200,000円**

関係団体が実施する事業に対し助成を行い、活動を支援しました。

- 寝たきり・認知症予防助成（草津市老人クラブ連合会・72,000円）
 - 高齢者を対象とする健康増進事業に対する助成により活動を支援
- 障害児者介護者リフレッシュ支援（肢体不自由児者父母の会・40,000円）
 - 肢体不自由児者や知的障害児者の家族の心身リフレッシュと介護者同士の交流・情報交換への支援
- 知的障害者社会参加自立支援（草津手をつなぐ育成会・40,000円）
 - 共同作業所で働く知的障害者の社会参加を促す交流や余暇活動への支援
- 中途視覚障害者外出支援（草津市視覚障害者協会・8,000円）
 - 外出歩行訓練事業や交流会事業等への支援
- いきいきふれあい大運動会助成（特定非営利活動法人草津市心身障害児者連絡協議会・40,000円）
 - いきいきふれあい大運動会事業へ助成し、活動を支援

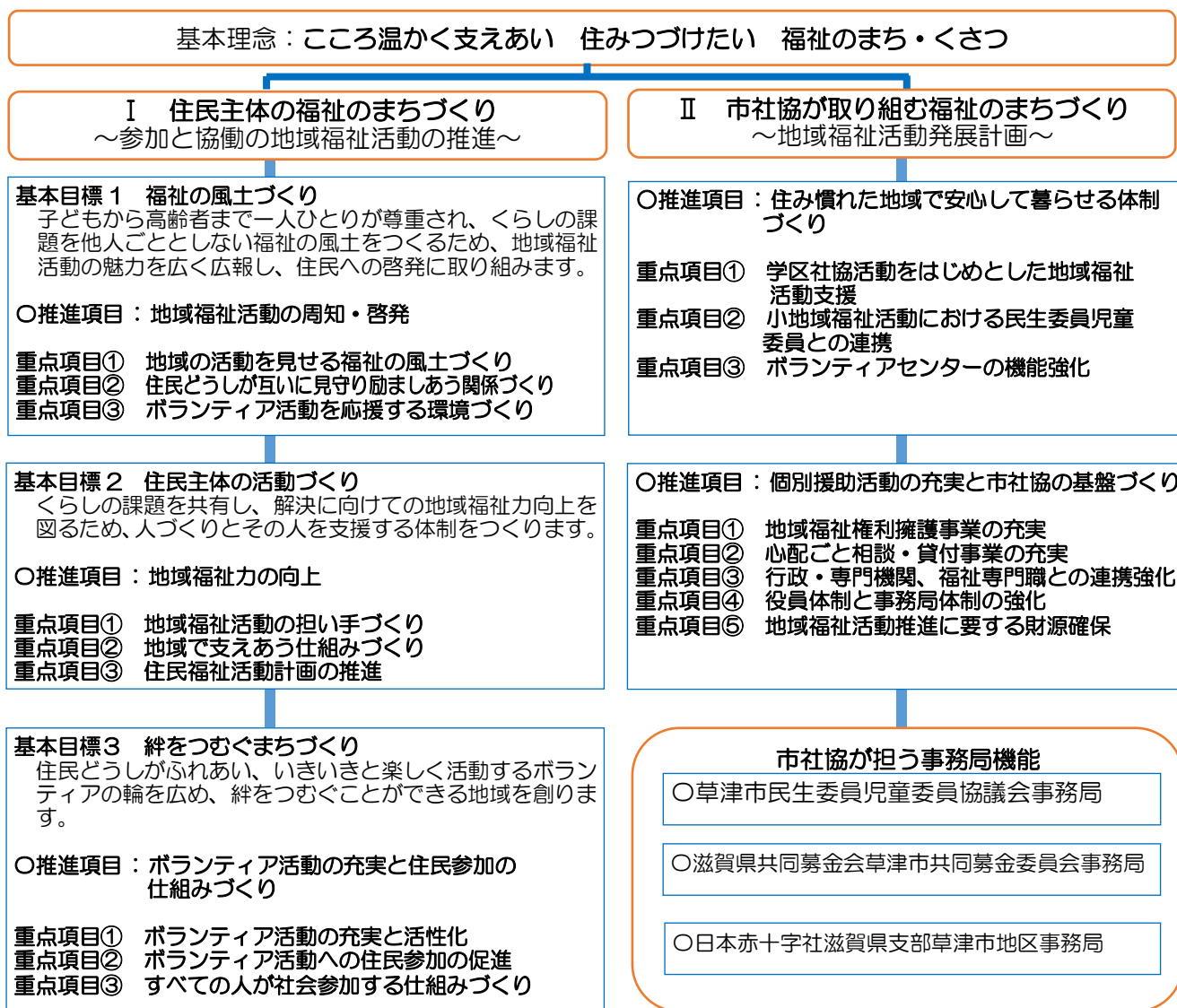
●福祉機器リサイクル（貸出事業）

112,000円

寝たきりや病気・怪我などで必要とされる方の便宜を図るため、不要になった福祉用具のリサイクル事業を実施し、3か月を基準として最長6か月以内の期間で福祉用具を貸出しました。

貸出備品	平成30年度	平成29年度	平成28年度
車椅子	162回	171回	150回
杖	6回	8回	2回

<第3次草津市地域福祉活動計画 体系図>



(3) ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり

住民どうしがふれあい、いきいきと楽しく活動するボランティアの輪を広め、絆をつむぐことができる地域をつくりまします。

● ボランティアフェスティバル

1,006,913円

第7回目の開催となる当年度は、「未来へかけるくさつのあした」をテーマに、「7」を強調した7色のブースを設け、ボランティアフェスティバルに来場した方やボランティアとして関わった方など、すべての方々が明日への足掛かりとしてもらえるような、さまざまな企画を実施しました。同日には、「草津市福祉教養大学第三講座オープンキャンパス」を開校し、多くの市民に生きること、いのちについて考えてもらう機会となりました。

開催日：平成30年10月13日（土）

場 所：草津市社会福祉協議会

内 容：

- ・「草津市福祉教養大学第三講座オープンキャンパス」
講師：写真家・ジャーナリスト 國森康弘さん
- ・ウェルカムアトラクション（草津東高校軽音楽部）
- ・アロマワックスバーづくり（一心たすけ）
- ・蓄音機カフェ×カフェほっこり
（蓄音機カフェ・竹谷良一さん、老上学区社会福祉協議会・カフェほっこり）
- ・「新たな発見！？歌って健康♪気づいてショック…健幸と食の部屋」
（ロクハ荘、草津総合病院）
- ・バルーンアート（草津バルーンアートふうせん）
- ・写真立てづくり
- ・笑顔の写真展
- ・外ブース

出店者：草津いも栽培研究会／草津市コミュニティ事業団／草津市赤十字奉仕団／草津市ボランティア連絡協議会／草津市民生委員児童委員協議会／草津市老人クラブ連合会／酒味湯の会／taki.cookies／立ち寄りカフェゆかい家／鳩が森麴の会／ふれあい会食ボランティア／ふれあいハウス絆／増谷製氷／メグミルク／ラブ4／ワークパートナーきらら／ワークステーションわかたけ

対 象：市民

参加者：約700人

運営ボランティア：75人

●災害ボランティアセンター

重点3

122,000円

昨年度に引き続き、さわやか保健センターで運営訓練を実施しました。今年度は、訓練検討委員会を3回開催し、班長会議を2回実施しました。班長会議では、災害訓練当日の各班班長が当日の動きや準備物、役割について検討・確認を行いました。班長については、災害ボランティアセンター運営協議会の構成団体から推薦を受け、草津市災害ボランティアコーディネーター会以外の方に担っていただきました。

訓練後には、検討委員会と班長会議のメンバーで訓練の振り返りを行いました。新たな気づきも多くあり、次年度に活かせるものとなりました。

【運営訓練本番】

開催日：平成31年1月26日（土）

場 所：さわやか保健センター

対 象：災害ボランティアセンター運営協議会構成団体等

参加者：95人

【運営協議会】

	開催日	内容	参加者
第1回	平成30年 12月6日（木）	○草津市災害ボランティアセンター運営訓練（案）について ○倉敷市災害ボランティアセンター職員派遣報告 ○ボランティア受付票、ボランティア依頼票の更新について	14人

【運営訓練検討委員会】

	開催日	内容	参加者
第1回	平成30年 7月4日（水）	○草津市ボランティアセンター運営に係る各種様式変更について ○平成30年度 運営訓練について	11人
第2回	平成30年 9月5日（水）	○平成30年7月豪雨 被災地支援報告について ○草津市ボランティアセンター運営に係る各種様式変更について	10人
第3回	平成30年 11月15日（木）	○平成30年度 運営訓練について ○班長会議について	9人

【運営訓練班長会議】

	開催日	内容	参加者
第1回	平成30年 11月29日（木）	○平成30年度 運営訓練について ○各班についての説明	14人
第2回	平成31年 1月18日（金）	○平成30年度訓練について ・各班の人員割り当てについて ・各班の準備物について ・想定ニーズについて	14人

【訓練振り返り会議】

	開催日	内容	参加者
第1回	平成31年 3月1日（金）	○平成30年度運営訓練の振り返りについて	16人

●移動ボランティアセンター

4,752 円

モデル地区として、老上学区のカフェほっこりと草津学区のゆかい家を中心として、センターを開設し、ボランティアの出張相談や助成情報のお知らせ、ボランティア保険の啓発を行いました。

同時に収集ボランティアの体験をしてもらうことで、ボランティアを身近に感じてもらえるように周知・啓発を行いました。また、他団体が実施しているイベントに出向き、収集ボランティアの啓発や出張フードバンクセンターも実施しました。

①日時：平成30年9月27日（木）9：30～11：30

場所：草津学区社会福祉協議会活動拠点ゆかい家

②日時：平成30年10月17日（水）10：30～13：30

場所：老上まちづくりセンター（カフェほっこりにて）

③日時：平成31年3月16日（土）

場所：草津市立クリーンセンター（イオロフェスタにて）11：00～16：00

●収集ボランティア啓発

3,280 円

身近にできるボランティア活動として広めるために、使用済み切手、カード、書き損じはがき、プルトップ、ペットボトルキャップなどの収集に努めました。また、使用済み切手については、裏面が封筒になるクラフトチラシを小・中学校や図書館、地域まちづくりセンター等に配布し、周知・啓発を図りました。

【収集実績】

○使用済み切手	82件
○使用済みカード	1件
○書き損じはがき	1件
○ペットボトルキャップ	169件（1,389kg）
○プルトップ	83件

【協力団体】

- 幼・保育園（6園）
- 学校（小学校8校、中学校3校、高校1校）
- 地域まちづくりセンター（12カ所）
- まちづくり協議会（2学区）
- 学区社会福祉協議会（2学区）
- 企業（12団体）
- ボランティアグループ（12団体）
- 地域サロン（3サロン）等

【クラフトチラシの配布】

配布数 120枚

配布先 学区社協、パワフル交流、移動ボランティアセンター、企業
レイカディア大学生、中学校福祉教育 など

●福祉教育の推進・ボランティア体験教室

440 円

ボランティア活動や地域福祉活動の理解を広げるため、ボランティア体験教室や、学校等の福祉教育を支援しました。

	実施回数	実施内容 内訳				
		車いす体験	点字体験	手話体験	盲導犬の理解	高齢者疑似体験
小学校	17回	0回	7回	7回	3回	0回
その他	5回	1回	2回	1回	0回	1回
計	22回	1回	9回	8回	3回	1回

●ボランティア体験講座

3,000 円

【包丁研ぎボランティア体験講座】

様々なボランティア活動の中のひとつとして、包丁研ぎボランティアについて、その活動や魅力を知ってもらう機会となるよう、体験講座として実施しました。

開催日：平成30年11月14日（水）

場 所：草津市社会福祉協議会 第2ボランティア活動室

講 師：V・ハナミズキ 後長正信さん

参加者：5人

●ボランティアグループ・地域サロン活動リスト/出前ボランティア一覧作成

3,580 円

【ボランティアグループ・地域サロン活動リスト】

ボランティアグループ・地域サロン間で情報を共有していただき、活動の活性化につなげることや、ボランティアの仲間作りに役立てていただくことを目的に作成しました。

ボランティアグループをジャンル別に掲載することで、どのようなグループが市内で活動されているか検索しやすくしました。また地域サロンは学区別に掲載し、市内のどこで活動されているかが分かるようにしました。

○2色刷り125部作成

○配付先：登録ボランティアグループ、地域サロン、学区社協、学区民児協、市役所、地域包括支援センター、草津市コミュニティ事業団、地域まちづくりセンター、図書館、隣保館等

【出前ボランティア一覧】

地域に出向いていただけるボランティアグループの紹介とボランティア活動の場の提供、活動の促進を目的として作成しました。

○表紙カラー319部作成

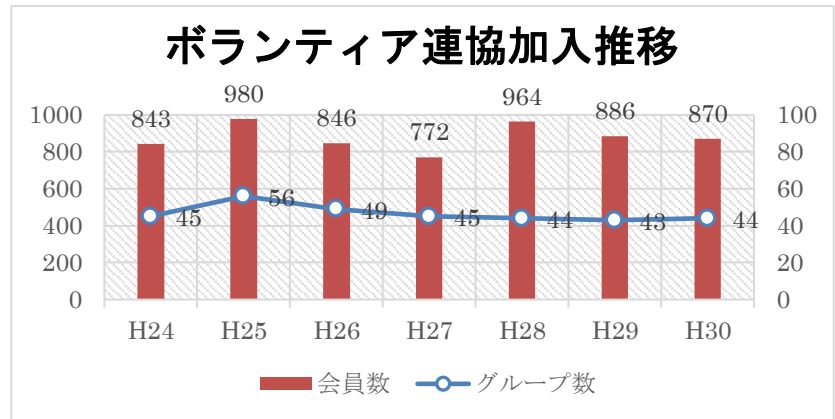
○配布先：施設、地域まちづくりセンター、図書館、隣保館、地域サロン、学区社協、学区民児協、幼・保育園、こども園、小・中学校

●市ボランティア連絡協議会活動助成

48,000円

ボランティアグループの横のつながりを強化し活動を広げるため、ボランティア連絡協議会活動を支援しました。

○加入グループ
44グループ
(会員数870人)



○役員会・総会の支援

総会の準備や鯖江市ボランティア連絡協議会との交流会の支援、代表者会議に出席しました。

日時	会議の種類	内容	参加者
平成30年 5月16日(水)	第32回 総会	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告および会計報告 平成30年度事業計画(案)および会計予算(案) 新入会グループ紹介 講演:「地域包括ケアシステムが問われる中私たちができること」 講師:草津市居宅介護支援事業所 きらら 所長 森本 清美さん 	62人
平成30年 10月3日(水)	代表者会議	<ul style="list-style-type: none"> 北摂ひまわり号について ボランティアフェスティバルについて 交流会について 	20人
平成30年 11月13日(火)	会員交流会	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアフェスティバル振り返り映像 交流会(軽食を食べながら懇談) 桜川梅昇社中の音頭による江州音頭 	46人
平成31年 3月27日(水)	代表者会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度(第32回)総会に向けて、平成30年度会計報告、平成31年度予算、平成30年度事業報告、平成31年度事業計画 研修会と交流会の時期について 役員改選について 	20人

●ボランティア保険加入促進

58,700円

ボランティア活動が安心しておこなえるよう「ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する」ボランティア活動保険の加入を促進しました。

保 険 種 類	平成30年度	平成29年度
ボランティア活動保険	3,104人	2,806人
Aプラン		
Bプラン	828人	778人
天災Aプラン	50人	42人
天災Bプラン	11人	11人
連協加入	587人	539人
ボランティア行事用保険	217件	238件
送迎サービス保険	2件	2件
福祉サービス総合保障	12件	10件

●ボランティア団体活動助成

495,000円

市ボランティアセンターに登録しているグループを対象にボランティア活動の推進を図ることを目的に、1グループに対して5,000円を助成しました。

○助成団体数：99グループ

●ふれあい基金活動助成

340,000円

ボランティア活動の裾野拡大を目的に滋賀県社会福祉協議会より活動助成を受け、下記ボランティアグループに対して助成を行いました。

グループ名	助成内容	助成額
環境ボランティア草津湖岸コハクチョウを愛する会	スコープの購入	70,000円
地域サロン応援の会「一心たすけ」	ユニフォーム、ラジカセの購入	60,000円
L a L a L a 友&楽吹	アンプの購入	70,000円
「カフェほっこり」ボランティア	エプロン、コーヒーマーカーの購入	70,000円
老上送迎サポート	ユニフォーム、帽子の購入	70,000円

●民間助成の支援（意見書作成）

高齢者・児童・障害児者福祉活動を資金面で応援するため、各種機関から助成制度があり、意見書を添付することで民間助成を支援しました。

○大阪ガスグループ福祉財団「高齢者福祉助成」

【ほのぼのサークル・いきいき寿楽会】

【日本舞踊音羽流 音羽菊女治会】

○大和証券福祉財団ボランティア活動助成

【α工房くさつ】

○しがぎん福祉基金助成

【特定非営利活動法人 宅老所 心】

【社会福祉法人 滋賀シュナイター こども園 そら】

【社会福祉法人 淡海すぎのこ会 すぎのここども園】

(4) 住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくり

- ①学区社協活動をはじめとした地域福祉活動支援
- ②小地域福祉活動における民生委員・児童委員との連携
- ③ボランティアセンターの機能強化

●学区社協会長会の実施（学区社協便覧の作成等）

432,945 円

学区社協会長どうしの情報交換や福祉のまちづくりを推進することを目的に会議を実施しました。今年度については、学区社協便覧の作成や、医療福祉を考える会議の進捗状況などをテーマとして意見交換の場を持ち、会長どうしが積極的に情報交換できるよう努めました。また、共同募金や学区社協活動について学ぶ研修会も実施しました。

日 時	主 な 協 議 内 容
平成30年 4月20日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のふれあいの場づくり助成事業について ・福祉委員の委嘱について ・民間助成事業の案内について ・他機関の委員委嘱について
平成30年 5月21日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員の委嘱について ・学区社協懇談会について ・第1回福祉教養大学の開催について ・「第68回社会を明るくする運動」の街頭啓発の協力依頼について ・民間助成事業の案内について ・他機関の委員委嘱について
平成30年 6月20日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・北摂ひまわり号の来草について（市障害福祉課から） ・平成30年度草津市社会福祉協議会一般会費・賛助会費について ・地域サロン補助金の交付について ・敬老会について ・学区社協事務局長等会議の開催について ・他機関の委員委嘱について
平成30年 7月20日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度共同募金運動協力について ・歳末たすけあい募金街頭啓発の実施協力のお願について ・災害義援金の受付について ・平成30年度草津市社会福祉協議会会長表彰の候補者の推薦について ・地域のふれあいの場づくり助成事業の審査結果について ・敬老会等の日程について ・民間助成事業の案内について
平成30年 8月20日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会「共同募金運動の仕組みについて」 講師：滋賀県共同募金会 榎森清高さん ・平成30年度街頭募金および協力依頼の説明会の日程について ・敬老会について ・学区社協便覧について ・第7回ボランティアフェスティバルの開催について ・学区社協事務局長等会議の報告について ・民間助成事業の案内について

平成30年 9月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度草津市社会福祉功労者表彰式の開催について 出前サロンの案内について 草津市平和祈念のつどいについて(市健康福祉政策課から) 第7回ボランティアフェスティバルの開催について ミニ研修会「今こそ大事にした学区社協活動」 講師：滋賀県社会福祉協議会地域福祉担当課長 奥村昭さん
平成30年 10月22日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度草津市社会福祉功労者表彰式について 敬老会の報告について 歳末たすけあい子ども支援事業の実施案について 平成30年度ボランティアグループ・地域サロン活動リストについて 平成30年度安全運転講習&送迎ボランティア交流会について 民間助成事業の案内について ミニ懇談会「草津市の学区社協活動の良さ」について意見交換
平成30年 11月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 学区社協懇談会を終えて 平成30年度草津市災害ボランティアセンター運営訓練の実施について 歳末たすけあい子ども支援事業について 民間助成事業の案内について
平成31年 1月21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)市民総合交流センター整備事業について(市健康福祉政策課から) 平成30年度赤い羽根共同募金の実績報告について 歳末たすけあい街頭募金および歳末たすけあい子ども支援事業の報告について 学区社協活動の広報記事について 民間助成事業の案内について
平成31年 2月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員児童委員・主任児童委員一斉改選について(市健康福祉政策課から) 共同募金の実績報告について 一般会費、賛助会費の報告とお礼について 第2回学区社協事務局長等会議の開催について 平成31年度ボランティア保険補償制度説明会について

●地域福祉活動助成

6,369,150円

地域の支えあい活動を推進するため、「福祉の土壌づくり」「活動の担い手づくり」「個別援助活動」「地域福祉関係団体間の交流」等の活動を展開する学区社協に対しての補助金を交付しました。また、個人・企業から集まった賛助会費について、学区社協の運営費として助成を行いました。

●地域福祉コーディネーターによる学区社協活動支援

14学区すべてに地域福祉コーディネーターを設置し、学区社協活動に参加協力支援してきました。特に近年、広がりを見せる医療福祉を考える会議では、打ち合わせ会議や振り返りの会議に参画し、住民が高齢者に関する生活問題について、専門機関と情報を共有し、新たな気づき生まれ、地域福祉活動に広がりや深みができるよう支援しました。

学区・区	平成30年度 支援回数	主な支援内容
志津	61回	・医療福祉を考える会議への支援 ・地元スーパーでの共同募金の街頭啓発の支援
志津南	78回	・ふれあいハウス絆への支援 ・各種研修への支援
草津	29回	・立ち寄りカフェゆかい家への支援 ・草津の健幸を語り合うプロジェクトへの支援
大路	17回	・研修調整の支援
渋川	26回	・医療福祉を考える会議への支援
矢倉	84回	・ふれあい喫茶憩への支援 ・学区社協福祉講座への支援
老上	141回	・カフェほっこり、老上送迎サポートへの支援 ・医療福祉を考える会議への支援
老上西	38回	・老上送迎サポートへの支援 ・各種研修への支援
玉川	99回	・医療福祉を考える会議への支援
南笠東	86回	・健幸プロジェクトへの支援 ・福祉懇談会への支援
山田	82回	・医療福祉を考える会議への支援 ・わんぱく★キッチンへの支援
笠縫	52回	・ふれ愛♥キッチンへの支援
笠縫東	47回	・ふれあいサロン（もちつき大会）への支援
常盤	95回	・医療福祉を考える会議への支援 ・民間助成活用等の支援
計	935回	

●地域福祉活動推進の支援強化【拡大】

重点1

308,000円

平成30年度は第3次草津市地域福祉活動計画（第3次計画）の2年目であり、昨年度から実施し始めた事業および今年度の重点事業の進捗状況を確認し、さらに深みのあるものへ展開していけるように、地域福祉活動計画策定委員会で検討しました。また、地域福祉コーディネーター兼生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が幅広い視点をもって地域で動けるための意見や知識を得る場としました。

さらに、計画の中の一部である「学区社協をはじめとした地域福祉活動支援」について、地域福祉活動の中核である学区社協の基盤を強化するため、今年度初めて学区社協事務局長等会議を実施し、会長だけでなく、会長を支える事務局長にも今後活用いただけるような情報等を知っていただき、学区社会福祉協議会活動がより充実したものとなるよう支援しました。

また、14学区全ての学区社協で懇談会を実施し、これからの地域福祉の進め方などについて、学区社協役員と市社協職員で意見交換を行い、学区の声や特徴をとらえた支援ができるよう努めました。

○策定委員会

開催日	内容
平成30年 7月13日（金）	第1回会議 ・平成30年度の委員会の持ち方および草津市社協の新規事業について ・重点事業について ①生活支援体制整備推進事業（医療福祉を考える会議）の実施状況 ②今年度のボランティアセンター機能強化 ③地域サロン等身近な居場所づくりの推進 ・地域のふれあいの場づくり事業申請学区の採択について
平成30年 12月13日（木）	第2回会議 ・重点事業の進捗状況について ①生活支援体制整備推進事業（医療福祉を考える会議）の実施状況、および事例集の作成 ②これまでのボランティアセンター機能強化の事業展開 ③地域サロン・子どもへの支援等、地域の身近な居場所づくりの推進 ・中期経営計画（案）について
平成31年 2月22日（金）	第3回会議 ・重点事業の進捗状況について ①生活支援体制整備推進事業（医療福祉を考える会議）の実施状況 ②ボランティアセンター機能強化の事業展開および来年度の計画 ③地域サロン・子どもへの支援等、地域の身近な居場所づくりの推進 ・来年度の委員会の進め方（中間点検の実施）について

○事務局長等会議

開催日	内容
平成30年 8月10日（金）	・自己紹介 ・草津市社会福祉協議会事業・草津市共同募金委員会事業について ・他学区の活動について ・意見交換
平成31年 3月12日（火）	・草津市社会福祉協議会事業・草津市共同募金委員会事業について ・民間助成の案内について ・他学区の活動について ・意見交換

●草津市民生委員児童委員協議会事務局

毎月1回総務会、必要に応じ総務委員会を開催し、関係機関・団体などからの情報提供や協議を実施しました。また、5部会2委員会1連絡会をはじめとした民児協活動が有効に機能するように支援し、職員の学区担当制による情報提供やアドバイスをを行い、個別援助活動が円滑にできるように支援・協力をしました。

○専門部会・委員会・連絡会活動の支援

部会・委員会・連絡会名	主な活動内容
地域福祉部会	地域共生社会についての研修 単位民児協活動の活性化を図るため、交換民児協の結果のフィードバック
高齢者福祉部会	他市民児協高齢者福祉部会との交流・意見交換会 介護経験者が語る経験談についての研修会の実施
障害福祉部会	いきいきふれあい大運動会への参加協力、2018 北摂ひまわり号来草に伴う協力 草津市視覚障害者協会、草津手をつなぐ育成会との交流会
児童福祉部会	児童や青少年の現状についての研修会の実施 主任児童委員との連携強化
人権・同和部会	人権・同和に関する現地研修の実施 人権・同和に関する市内の取り組みについての研修会の実施、意見交換
広報委員会	各種イベントへの参加（ボランティアフェスティバル 他） 事例集「光もとめて」、広報紙「こぼと」の発行
研修委員会	全員研修の見直しを行い、県内日帰りで一日研修を実施 分科会は関心の高いテーマを3つ挙げ、全体会では意識統一を図った（宿泊研修に行けない委員の参加が多くあった）
主任児童委員連絡会	乳幼児健診（10か月健診）の見守り、小中学校との懇談会の実施 他市との交流（湖南地域4市、枚方市）、市内の子育ての現状とこども園の概要について研修

●歳末たすけあい見舞金の配付

4,621,000円

市内の準要保護世帯に、民生委員・児童委員と協力して見舞金を配布しました。また、一時的に支援が必要な世帯には緊急的な支援として食糧を支給しました。

さらに、福祉施設、団体等へ見舞金を配布しました。

- 市内の準要保護世帯への見舞金（対象世帯：446世帯）
- 福祉施設、団体等への見舞金（37施設）
- 歳末たすけあい子ども支援事業助成（3学区）
- 一時的に支援が必要な世帯に、緊急の食糧支援（26件）

● ボランティアセンター運営

509,396 円

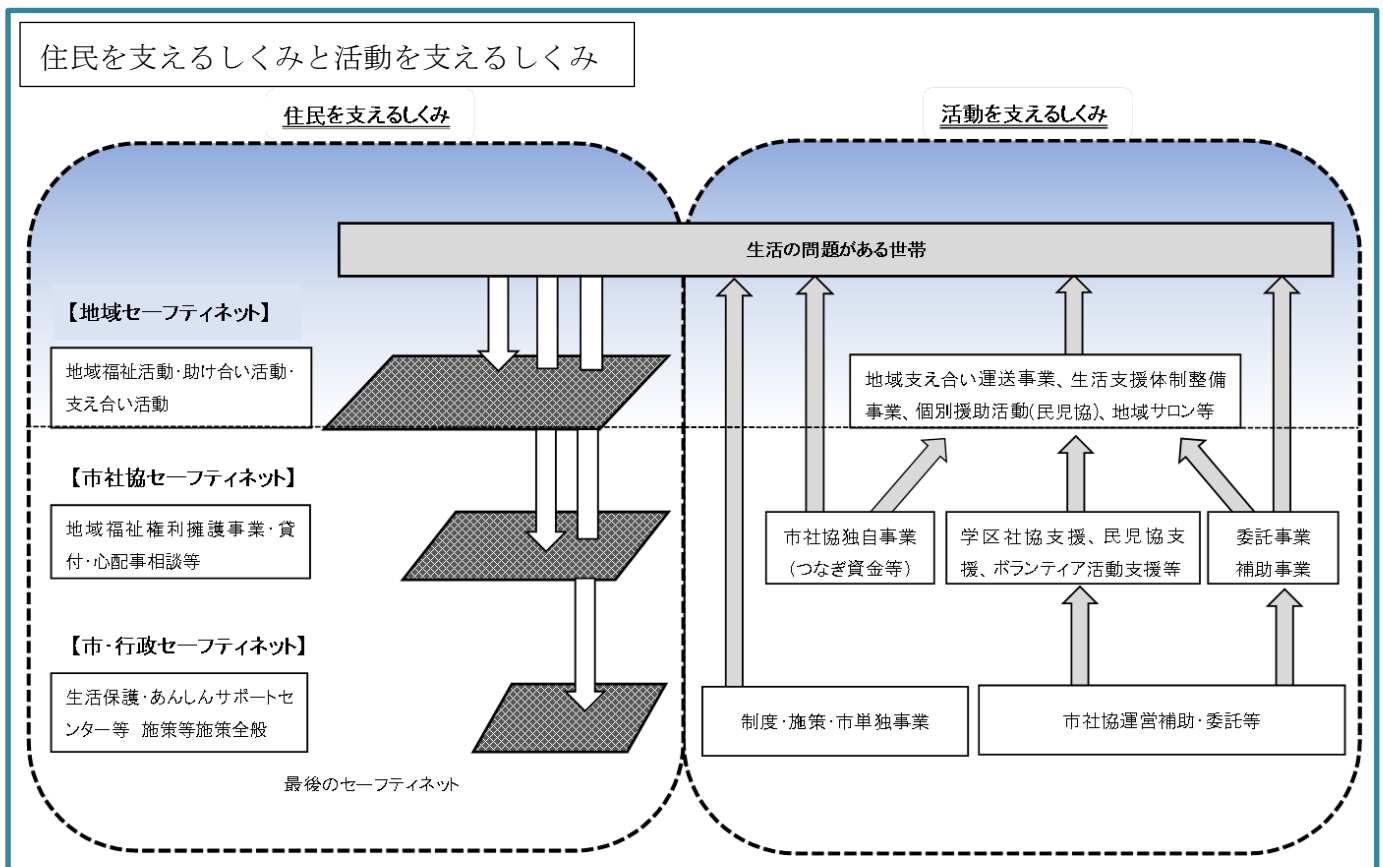
地域で活躍されているボランティアグループ・個人ボランティアへの相談援助に応じ、ボランティア活動の活性化を図りました。また、ボランティアの支援を必要とされている方とセンター登録されているボランティアとの間で需給調整を行いました。

【登録ボランティアの推移】

年度	ボランティアグループ		個人ボランティア	合計登録人数
	グループ数	人数		
平成30年度	355団体	6,265人	54人	6,319人
平成29年度	331団体	5,000人	12人	5,012人
平成28年度	319団体	4,565人	13人	4,578人
平成27年度	319団体	5,052人	15人	5,067人
平成26年度	309団体	4,793人	22人	4,815人

【ボランティア需給調整（H30実績）】

合計 (件数)	町内会・その他	学校	サロン	施設	レイカディア 大学	個人V	団体V
173	53	15	30	43	18	10	4



(5) 個別援助活動の充実と市社協の基盤づくり

- ① 地域福祉権利擁護事業の充実
- ② 心配ごと相談・貸付事業の充実
- ③ 行政・専門機関、福祉専門職との連携強化
- ④ 役員体制と事務局体制の強化
- ⑤ 地域福祉活動推進に要する財源確保

● 自立生活支援専門員、生活支援員による生活支援

1, 142, 314 円

判断能力が充分でないため、毎日の暮らしの中で福祉サービスの利用手続きや日常のお金の管理が不安な人が、地域で安心して生活を送れるように支援する地域福祉権利擁護事業の充実に努めました。

利用者に寄り添った、確実にきめ細かな支援を継続できるよう、今年度は生活支援員を3名増員しました。

【相談件数】

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
高齢者	355件 (267件)	647件 (383件)	218件 (170件)	231件 (86件)	373件 (135件)
知的障害者	938件 (163件)	1,350件 (268件)	587件 (115件)	546件 (114件)	459件 (119件)
精神障害者	901件 (544件)	708件 (320件)	550件 (207件)	573件 (248件)	556件 (273件)
その他	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	1件 (0件)	8件 (3件)
計	2,194件 (974件)	2,705件 (971件)	1,355件 (492件)	1,351件 (448件)	1,396件 (530件)

※平成26年度からは、支援員が支援した件数も計上

※平成29年度からは、電話相談等の支援についても件数として計上

※ () は生活保護受給者からの相談件数

【契約人数の推移】

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
高齢者	5人	5人	7人	7人	9人
知的障害者	24人	26人	27人	25人	24人
精神障害者	15人	12人	12人	11人	13人
その他	0人	0人	0人	0人	0人
合計	44人	43人	46人	43人	46人

【参考：契約件数の状況】

	平成29年度 契約人数 (A)	平成30年度 解約人数 (B)	平成30年度 新規契約人数 (C)	3月末現在契約人数 (内生活保護) (A) - (B) + (C)
高齢者	5人	4人	4人	5人 (2人)
知的障害者	26人	3人	1人	24人 (5人)
精神障害者	12人	0人	3人	15人 (6人)
身体障害者	0人	0人	0人	0人 (0人)
合計	43人	7人	8人	44人 (13人)

【支援回数】

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
支援回数	829回	808回	729回	745回	736回
内生活保護受給者支援回数	309回	301回	291回	257回	276回

○支援専門員・生活支援員の体制

- ・支援専門員： 3人
- ・生活支援員：23人（男性：7人 女性：16人）

●地域福祉権利擁護事業 新規相談の受け経路

- ・地域包括支援センターからの相談 15件
- ・障害者福祉センターからの相談 3件
- ・ケアマネジャーからの相談 3件
- ・その他支援機関からの相談件数 6件
- ・本人からの相談 1件

●生活支援員の研修会の開催

（県社協主催研修）

開催日：平成30年6月13日（水）6月21日（木）6月28日（木）

場 所：県立長寿社会福祉センター

内 容：①権利擁護とは

- ②地域福祉権利擁護事業について
- ③精神障害者の理解と支援について
- ④知的障害者の理解と支援について
- ⑤認知症の人の理解と支援について
- ⑥成年後見制度について

講 師：①甲賀・湖南成年後見センターぱんじー 所長 桐高とよみ氏

- ②滋賀県社会福祉協議会
- ③おおつ働き・暮らし応援センター 西川健一氏
- ④虹の会 法人本部 事務局長 川島和久氏
- ⑤グループホーム大宝の郷 永島政勝氏
- ⑥権利擁護センターぱあとなあ滋賀 村田才司氏

参加者：6人

●心配ごと相談所開設

1,174,502 円

住民の皆さんに身近な、なんでも相談窓口として「心配ごと相談所」を開設し、様々な相談に対応しました。

○月曜日から金曜日の10時～12時、13時～15時に開設しました。

○弁護士相談は、原則第1・第3水曜日に実施しました。

○年4回発行の市社協広報紙「社協くさつ」に毎回掲載し、周知に努めました。

内容	平成30年度	平成29年度	内容	平成30年度	平成29年度	内容	平成30年度	平成29年度
離婚	5件	2件	生計	2件	12件	精神保健	8件	6件
家族	19件	24件	財産	13件	9件	苦情	1件	3件
人権・法律	2件	6件	住宅	2件	0件	職業・生業	63件	31件
事故	0件	0件	消費者問題	1件	1件	医療	17件	0件
結婚	0件	0件	環境	1件	1件	高齢者福祉	5件	2件
年金	0件	1件	児童福祉	0件	0件	教育・青少年	2件	3件
心身障害児童福祉	0件	3件	母子父子福祉	0件	0件	その他	98件	121件
合計							239件	225件

●相談員連絡会の開催

相談員連絡会は年6回開催し、相談員どうしの情報交換を行いました。

●生活つなぎ資金貸付

1,488,000 円

民生委員・児童委員と連携し、一時的に生活困難に陥った世帯が再び安定した生活に戻るまでの間をつなぐため、生活つなぎ資金を貸し付けました。

【貸付相談件数】

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
貸付相談件数	47件	45件	83件	84件	71件

【貸付状況】

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
貸付件数	32件	41件	62件	57件	59件
貸付額	1,283,000 円	1,970,000 円	2,665,350 円	2,595,000 円	2,660,000 円

●生活福祉資金貸付

2,918,000 円

滋賀県社協が実施している生活福祉資金の貸付相談や手続きを行うための職員を配置し、生活困窮者に対する相談支援を実施しました。相談については、市に設置されているくらしのサポートセンターとも連携し、切れ目のない支援に努めました。

【貸付相談件数】

(単位：件)

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
貸付相談件数	52	46	52	77	113

【貸付件数】

(単位：件)

	総合 支援 資金	福祉資金		教育支 援資金	不動産担保 型生活資金	臨時特例 つなぎ資 金	生活復 興支援 資金	合計
		緊急小口資金	福祉費					
平成 30 年度	0	4	7	13	0	0	0	24
平成 29 年度	1	7	5	10	0	0	0	23
平成 28 年度	0	3	3	25	0	0	0	31
平成 27 年度	2	2	4	12	0	0	0	20
平成 26 年度	9	4	8	10	1	0	0	32
平成 25 年度	9	9	7	7	0	0	0	32

●社会福祉推進連絡会議の開催

市健康福祉政策課をはじめとした福祉関係各課と、新たな地域福祉活動の支援にあり方について検討を行いました。

(協議内容)

生活支援体制整備事業、医療福祉を考える会議、介護予防サポーター 等

●生活支援体制整備事業（地域支えあい推進員の配置と協議体の設置） **重点 1**

20,461,000 円

○医療福祉を考える会議の支援

「生活支援体制整備事業」を市から受託し、事業の展開にとって極めて重要な場である、医療福祉を考える会議に充実と、新たな学区での医療福祉を考える会議の立ち上げを支援しました。また、地域支えあい推進員（生活支援コーディネーター）を配置し、医療福祉を考える会議に積極的に関わり、地域づくりの支援を行いました。

また、学区住民に医療福祉を考える会議の周知・啓発を行うため、「医療福祉を考える会議新聞」を作成しました。

新聞作成学区…渋川学区・老上学区・老上西学区・玉川学区・山田学区・常盤学区

学区	開始 年度	平成 30 年度		延べ 本番会議 開催数
		主なテーマ	本番会議開催数 (会議開催にあたる 打合せ等の支援回数)	
志津	H 2 7	安心して認知症になれるまち	3 回 (4 7 回)	1 1 回
志津南	未実施	会議の開催に向けて、役員と共有	— (3 7 回)	—
草津	H 3 0	草津の健幸を語り合うプロジェクト開始 つながりって楽しい!	2 回 (1 9 回)	2 回
大路	未実施	学区社協会長会での情報提供	— (7 回)	—
渋川	H 2 7	今までにどんなつながりがありましたか?	2 回 (1 8 回)	7 回
矢倉	H 2 7	矢倉なりの見守り (ふれあい喫茶“憩”を地 域で広げていくには)	3 回 (6 3 回)	1 0 回

老上	H 2 4	フォーラムの開催（老上ってこんなまち・課題、強み・あったらいいなと思うもの）	3回	(73回)	17回
老上西	H 2 4	フォーラムの開催（老上西ってこんなまち・課題、強み・あったらいいなと思うもの）	2回	(21回)	16回
玉川	H 2 9	町内会での活動を共有しよう	3回	(83回)	5回
南笠東	H 2 8	資源マップを作ってみての感想 これから学区に必要なことを考えよう	2回	(58回)	6回
山田	H 2 5	フォーラムの開催 in 特別養護老人ホーム 健康のためには社会参加をしよう	3回	(53回)	15回
笠縫	H 2 8	認知症をテーマとした講演会の実施	2回	(40回)	4回
笠縫東	H 2 4	地域サロンの現状	1回	(41回)	15回
常盤	H 2 7	認知症になってもつながれる関係とは	2回	(67回)	7回

○研修の実施、参加

地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の研修会を実施し、期待される役割や組織内での意思統一を図りました。また、外部で実施される研修会に参加し、スキルアップを図りました。

開催日	実施主体	内容	参加者
平成30年 9月27日（木）	滋賀県社会福祉協議会	生活支援コーディネーター養成研修	1人
11月5日（月）	滋賀県社会福祉協議会	生活支援コーディネーター研修	1人
平成31年 2月5日（火）	草津市心身障害児者連絡協議会	地域共生社会の実現に向けて	1人
3月4日（月）	湖南4市社会福祉協議会	地域福祉べんきょう会	1人

○地域包括支援センター、市、市社協3者による連携

地域づくりは関係機関との連携が不可欠であるため、特に地域に入っていく中心を担う圏域地域包括支援センター・市・市社協で、医療福祉を考える会議の本会議の前に、3者で事前会議を十分に行い、丁寧な会議の開催に努めました。

○市と市社協の連携強化

地域保健課、長寿いきがい課などと毎月調整会議を実施し、事業展開について協議しました。また各学区の月間報告書を作成し、医療福祉を考える会議以外の学区の活動についても把握したうえでの会議の展開を図れるようにしました。

●市くらしのサポートセンター等市関係機関との連携

生活に関する困り事を抱えている人について、市社協と市くらしのサポートセンター等との間で互いに情報を共有し、連携して支援しました。

- ・草津市人とくらしのサポートセンター運営会議への出席
日時：平成31年1月30日（水）
議題：運営会議関係機関の新規参画について、今年度の連携状況について
- ・高齢者虐待処遇検討会議や各利用者のケース会議等に随時参加
市高齢者虐待処遇検討会議（年／6回）
市権利擁護事例検討会（随時）

●中間支援組織連携

中間支援組織として位置づけられている草津市コミュニティ事業団と共に、ロクハ荘での「とく得バスツアー」等の事業を実施する他、「パワフル交流・市民の日」や第7回ボランティアフェスティバルでの実施協力をし、連携を深めました。

●第三者委員の設置

苦情対応窓口を設置し、苦情解決の第三者委員を配置しています。

開催日：平成31年3月14日（木）

場 所：市社協1階小会議室

内 容：苦情・事案の報告（生活福祉資金・生活つなぎ資金貸付事業、草津市地域福祉権利擁護事業、草津市ボランティアセンター、日本赤十字社の会費募集、施設管理について）

第三者委員：小林由美子、奥井晴喜、長谷川清

●役員会の開催ならびに研修会の開催

412,434 円

理事会、評議員会、正副会長会、評議員選任解任委員会を適宜開催するとともに、研修会の実施や参加、他機関の会議等への積極的な参加協力を行い、役員体制の強化を図りました。

○正副会長会

開催日		議 案
第1回	平成30年 5月29日（火）	※理事会の提出議案について ・平成29年度事業報告の承認について ・平成29年度決算の承認について ・平成30年度1次補正資金収支予算（案）の承認について ・理事候補の推薦について ・定款の一部改正について ・平成30年度定時評議員会の招集について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・経理規定別表1勘定科目の一部改正について ・会長および常務理事の職務執行状況の報告について

	平成30年 6月4日(月)	・(仮称)市民総合交流センターへの事務所移転について
第2回	平成30年 10月15日(月)	社会福祉功労者表彰表彰者の選定について
第3回	平成31年 2月27日(水)	<p>※理事会の提出議案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第2次補正資金収支予算(案)の同意について ・平成31年度事業計画(案)の同意について ・平成31年度資金収支予算(案)の同意について ・平成31年度役員報酬の総額について ・平成31年度資金運用計画(案)の承認について ・平成30年度第3回評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員会の招集および補欠評議員候補者の推薦について ・中期経営計画(案)の承認について ・会長および常務理事の職務執行状況の報告について

○理事会・評議員会・評議員選任解任委員会
(理事会)

	開催日	議案
第1回	平成30年 6月4日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告の承認について ・平成29年度決算の承認について ・平成30年度1次補正資金収支予算(案)の承認について ・理事候補の推薦について ・定款の一部改正について ・平成30年度定時評議員会の招集について ・評議員候補者の推薦について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・経理規定別表1勘定科目の一部改正について ・会長および常務理事の職務執行状況の報告について
第2回	平成30年 8月31日(金) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の補充選任に伴う、評議員会に提出する理事候補者の選任について ・評議員の補充選任に伴う、評議員選任・解任委員会に推薦する評議員候補者の選任について ・評議員の補充選任に伴う、評議員選任・解任委員会を招集することについて
第3回	平成30年 10月12日(金) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> ・副会長の選定について
第4回	平成31年 3月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第2次補正資金収支予算(案)の同意について ・平成31年度事業計画(案)の同意について ・平成31年度資金収支予算(案)の同意について

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度役員報酬の総額について ・平成31年度資金運用計画（案）の承認について ・平成30年度第3回評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員会の招集および補欠評議員候補者の推薦について ・中期経営計画（案）の承認について ・会長および常務理事の職務執行状況の報告について
--	--	--

(評議員会)

開催日		議案
第1回	平成30年 6月19日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告の承認について ・平成29年度決算の承認について ・平成30年度1次補正資金収支予算（案）の承認について ・理事の選任について ・定款の一部改正について
第2回	平成30年 9月10日(月) (決議の省略による)	<ul style="list-style-type: none"> ・補充理事の選任について
第3回	平成31年 3月19日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第2次補正資金収支予算（案）の承認について ・平成31年度事業計画（案）の承認について ・平成31年度資金収支予算（案）の承認について ・平成31年度役員報酬の総額について

(評議員選任解任委員会)

開催日		議案
第1回	平成30年 6月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員退任届の受理について ・補充評議員の選任について
第2回	平成30年 9月5日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員退任届の受理に伴う解任について ・補充評議員の選任について
第3回	平成31年 3月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員退任届の受理に伴う解任について ・補充評議員の選任について

○他機関の会議への参画

草津市市政功労者表彰選考委員会、草津市民生委員推薦会、草津市人権擁護審議会、草津市健康づくり推進協議会、草津市ごみ問題を考える草津市民会議、草津市人権擁護推進協議会、草津市同和教育推進協議会、草津市自殺対策推進会議、草津市地域包括支援センター運営協議会、草津市認知症施策推進会議、草津市障害者施策推進審議会、草津市特定旅館建築規制審議会、草津市あんしんいきいきプラン委員会、草津市青少年育成市民会議、草津市立障害者福祉センター運営協議会、草津市発達障害者等支援システム推進協議会、日本赤十字社滋賀県支部評議員会、社会福祉法人滋賀県共同募金会監査委員、社会福祉法人びわこ学園後援会理事会、公益財団法人草津市コミュニティ事業団理事会、草津市地域福祉推進市民委員会、草津市平和祈念のつどい実行委員会、湖南地域社会福祉連絡協議会、草津市空家等対策推進協議会、社会福祉法人湖南会評議員会

○役員研修会 1

市社協事業の実際を見ていただくとともに、地域住民や福祉関係者とともに地域福祉活動について研修いただく機会として、第7回ボランティアフェスティバルにおいて第1回草津市福祉教養大学第3講座をオープンキャンパスとして開催しました。(再掲)

講師：写真家・ジャーナリスト 國森康弘さん

開催日：平成30年10月13日(土)

場所：草津市社会福祉協議会2階研修室

内容：写真が語るいのちのバトンリレー～地域で考えるあたたかい看取り～

○役員研修会 2

滋賀県市町社会福祉協議会会長会が主催する研修に参加しました。

開催日：平成30年12月13日(木)

場所：彦根市

内容：実践報告とグループ討議

- ・彦根市社会福祉協議会における重点事業の展開について
- ・市町社会福祉協議会の事業・経営課題について

対象：市町社会福祉協議会会長、事務局長

参加者：2人

●職員会議、職員研修の開催

毎月職員会議を開催し、事業の進捗状況を確認するとともに、市や国の地域福祉活動の動向等について意見交換を行いました。

また、業務別の担当者会議を定期的に行い、生活支援体制整備推進事業や地域福祉権利擁護事業、ボランティアセンターの運営について意見を交わすとともに、個別援助活動における「実践を踏まえた対象者への対応」について勉強会を実施し、より良い窓口対応を目指して、窓口業務勉強会を実施しました。

●地球温暖化防止推進

1,969円

ゴーヤカーテンを育て、夏季のエアコンの使用量を削減し、冬季はウォームビズに取り組み、地球温暖化の防止に努めました。

また、ペットボトルキャップやプルトップ、使用済み切手の回収(収集ボランティア)に取り組み、市内全体のエコ活動の啓発・推進に努めました。

●市社協会費

	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度
一般会員	30,395世帯	27,911世帯	31,804世帯	31,461世帯	31,819世帯
	4,659,250円	4,860,100円	4,770,600円	4,719,150円	4,772,850円
賛助会員	610.6口	620.6口	656.6口	700.2口	696.8口
	3,053,000円	3,103,000円	3,283,000円	3,501,000円	3,484,000円
計	7,712,250円	7,963,100円	8,053,600円	8,220,150円	8,256,850円

●「社協くさつ」「ホームページ」有料広告

191,000円

市社協広報紙「社協くさつ」にて、有料広告を募集し、財源確保に努めました。

○社協くさつ広告掲載企業（基本枠45,000円）

6月15日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123

9月15日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123、(株)ヤマキ

11月1日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123、(株)ヤマキ

3月15日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、宅配COOK123、(株)ヤマキ

○ホームページ広告掲載企業（基本枠20,000円）

H31年1月から…(株)三井田商事

●善意銀行の活用と運用、寄附金の募集

善意銀行事業として、社会福祉全般における市民からいただいた善意の寄附金・物品を社会福祉施設、社会福祉団体や援助の必要な人のために役立てました。

また、ボランティア基金に寄せられた寄附はボランティアセンター運営にかかる様々な事業実施のために活用しました。

さらに、広報紙・ホームページにて、いただいた寄附金を掲載し、寄附金募集の啓発に努めました。

【寄附金状況】

寄附名	平成30年度		平成29年度		平成28年度		平成27年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
市社協が行う各地域福祉事業に対する寄附	42件	1,602,310円	43件	1,286,806円	31件	1,408,504円	29件	828,102円
ボランティア基金事業	12件	215,720円	8件	323,662円	4件	254,203円	11件	251,087円
善意銀行	8件	177,400円	11件	416,616円	16件	505,264円	10件	274,908円
災害復興基金	0件	0円	6件	91,174円	2件	130,000円	2件	104,124円
計	62件	1,995,430円	68件	2,118,258円	53件	2,297,971円	52件	1,458,221円

※災害復興基金は、平成29年度に目標の400万円を達成し、現在募集しておりません。

※固定資産受贈額を含む

【寄附物品状況】 ※順不同・敬称略

○車椅子 6台（草津市グラウンドゴルフ協会2台、滋賀県宅地建物取引業協会1台、滋賀日産自動車(株)1台、関西遊技機商機協同組合1台、匿名1台）
※中古1台含む。

○毛糸、文具、ハギレ 1件（匿名）

○折り紙 1件（大阪ガス(株)）

○タオル 1件（沖田 澄子）

○シーツ、肌布団 1件（木村 美代子）

○目覚まし時計 1件（匿名）

- 生理用品等 3件（加集 佐和子、匿名2件）
- 石鹸、スポンジ等 1件（匿名）
- リハビリパンツ、大人用紙おむつ等 36件

●共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動の推進

民間福祉事業の振興を図るために10月1日から12月31日まで、全国的に展開される「赤い羽根共同募金運動」を推進しました。

赤い羽根共同募金	8,888,758円
歳末たすけあい募金	5,913,081円
計	14,801,839円

●赤十字事業の推進（日本赤十字社滋賀県支部草津市地区事務局）

日本赤十字社の活動資金募集や、赤十字活動の普及を図りました。また、赤十字活動を支えるボランティアである草津市赤十字奉仕団の活動を支援し、ボランティアフェスティバルをはじめ、「社協くさつ」にも活動内容を掲載し、奉仕団活動の魅力をPRしました。

活動資金		4,922,311円
	平成30年北海道胆振胆振東部地震災害義援金	110,486円
	平成30年7月豪雨災害義援金	2,072,959円
	平成29年7月5日からの大雨災害義援金	1,831,547円
	平成28年熊本地震災害義援金	7,338,804円
	東日本大震災義援金	55,287,311円
	2018年インドネシア・スラウェシ島地震救援金	3,000円(受付終了)
	2018年インドネシア・ロンボク島地震救援金	3,000円(受付終了)
	平成30年米原市竜巻災害義援金	136,341円(受付終了)
	平成30年大阪府北部地震災害義援金	45,667円(受付終了)

●学区社協の活動拠点「絆」「ゆかい家」への支援

志津南学区と草津学区にある学区社協の活動拠点「ふれあいハウス絆」と「立ち寄りカフェゆかい家」が実施する事業、活動に対する相談や物資の支援を行い、活動の活性化を図りました。

また、「絆」の視察の受け入れの調整を行いました。

- ・平成30年8月23日 守山市主任児童委員
- ・平成30年12月6日 守山市玉津学区民生委員・児童委員、福祉委員

この事業報告書は、第3次地域福祉活動計画（H29～H33）の進捗・評価の観点から、活動計画の推進項目と整合性を持たせた構成としました。